



実証試験圃場(字小那覇)にて

## 何の花かわかりますか？



シマナーの在来種で鉄分が豊富です

そうです。  
シマナーの花なんです。

西原町では実証試験圃場で、伝統的農産物島野菜のシマナーの普及を図るため実証試験栽培をしています。  
(事業主体:西原町耕作放棄地解消対策協議会)

### 町の世帯・人口 (平成21年5月29日現在)

世帯数	12,732	世帯
人口	34,428	人
男	17,176	人
女	17,252	人

編集発行/西原町役場企画政策課(広報係)西原町字嘉手刈1-1-2番地

☎098(945)4533

印刷(株)平山印刷

## さわふじまつり開催します♪

西原の夏の風物詩としておなじみの「さわふじまつり」を今年も開催します。このまつりの見どころは何と言っても、ライトアップで彩られた樹齢470年以上とされる名木さわふじ。また、地域の芸能やイベントが催され、まつりを盛り上げます。

ご家族ご友人お誘い合わせの上、お越しください。

【開催日時】 7月11日(土)・7月12日(日) 20:00~23:00  
【場 所】 内間御殿前広場  
【お問合せ】 西原町商工会 ☎(098)945-6136  
産業課 ☎(098)945-4540

※会場近くには駐車場がありませんので、公共交通機関等をご利用下さい。

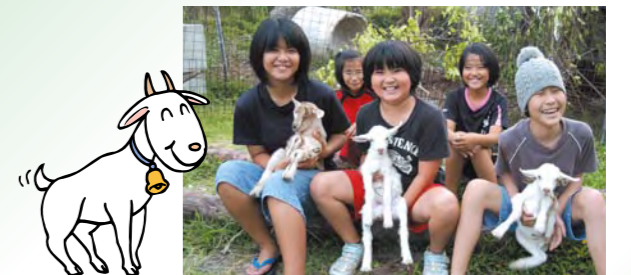


### 町長と楽しい給食時間



町の三役と教育委員が児童生徒らと給食をともにする「学校給食交流」が、6月初旬から各小中学校で行われました。上間町長は6月9日、西原東小学校(諸見成明校長)の1年1組に招待され、児童と話しながら、おいしい給食をいただきました。児童からは「好きな食べ物はなんですか?」「得意なことは?」「好きな遊びはなんですか?」など、子どもらしい質問が飛び出し、楽しい給食時間となりました。

### 3つ子 かわいい赤ちゃんヤギが誕生



與那嶺正さん(字我謝)が飼っているヤギ(ザーネン種とトカラ種の雑種)が6月5日早朝、三つ子の赤ちゃんを産みました。與那嶺さんは親の代から趣味でヤギを飼っており、三つ子をあわせて6頭に。ヤギの三つ子は珍しく、與那嶺さんの子どもたちも大喜び。ヤギの誕生祝いもしたという遥香さんと光さんは「かわいい!産まれて嬉しかった」と話し、友達と一緒にヤギとふれあっていました。

## ニシバミミーぐるぐる



### “西原町商工会”編

- ◆商工会とは…西原町商工会(小波津勇会長)は、商工業者の事業支援、商工業の振興発展・活性化を図る地域総合経済団体で、昭和50年に設立し、多くの企業が会員となっています。
- ◆今後の事業…昨年度は『「黒糖がんにゅーむら西原」ブランド支援開発プロジェクト』が国のJAPANブランド事業育成支援事業に採択されました。近年落ち込んでいるサトウキビ農家の育成をはじめ、高品質な黒糖の研究や健康食品としての高付加価値の発見を目指します。黒糖の歴史など文化的な側面も調査し、国内はもちろん、海外でも通用する「沖縄黒糖ブランド」を確立するための基本戦略を策定しました。今年度は調整期間として環境を整備し、来年度から商品開発など具体的に事業を展開していきます。今後、製糖業が盛んだった西原で黒糖を起爆剤に、企業・住民・行政が一体となった取り組みをすすめます。
- ◆オススメ…大好評のさわふじウェアのニューバージョン。新柄にはピンク・イエロー・紺の3色、襟の形が2種類あります。女性用のみ在庫がありますので、購入希望の方は西原町商工会(☎945-6136)までご連絡下さい。
- ◆5月の総代会で再選され、今年度で10年目を迎える小波津会長から一言…地場産業を復活させたいという思いがある。本町の原点は“純粋な黒糖づくり”であり、町の特産品まで結びつけたい。



さわふじウェアはいかが？